



第13期(2012年3月期) 決算説明会

2012/05/17

modulat

モジュレ株式会社 (JASDAQ : 3043)

<http://www.modulat.com/>

目次

◇ 2012年03月期の総括	・・・	3p
◇ 2013年03月期の見通し	・・・	4p
◇ 財務諸表:損益計算書	・・・	5p
◇ 財務諸表:貸借対照表	・・・	6p
◇ 財務諸表:キャッシュフロー計算書	・・・	7p
◇ 売上高の推移	・・・	8p
◇ 売上総損益の推移	・・・	9p
◇ 営業損益の推移	・・・	10p
◇ 経常損益の推移	・・・	11p
◇ 当期純損益の推移	・・・	12p
◇ その他指標の推移	・・・	13p
◇ 中期経営計画 個別サービスの進捗と計画	・・・	14p
◇ 前・中期経営計画の棚卸	・・・	15p
◇ 新・中期経営計画	・・・	16p
◇ お問い合わせ		

2012年03月期の総括

期首予想を上回り、利益計上体質の基礎を構築

- ・一部に先行き不透明な状況は残るものの、堅実に実績を積み重ね、増収増益。
- ・期首予測を上回る。(売上高14.8%増、経常利益3.7%増、純利益3.6%増)
- ・3期連続で利益計上、V字回復を確実なものとして、利益体質の獲得。

ITサービス特化の効果鮮明に、新サービスへの投資も開始

- ・ITサービスが前期比21.2%増と順調に推移。過去最高の10億円越え。
- ・「ソフトウェア」はサービスイン。「セキュリティ」も準備段階から稼働期へ。
- ・新規大手顧客2社と継続サービス契約開始、SMBエリアでも顧客数拡大。

適正コストの維持により財務増強、管理体制の強化も継続

- ・総資産12億円、純資産が資本金を上回り、営業C/Fも2期連続プラス。
- ・管理体制の強化を加速。(ガバナンス強化、諸規程大幅改正、内部監査強化など)
- ・特注指定が継続。経営的属人性の更なる軽減(組織化)を検討。

2013年03月期の見通し

堅実な収益構造を維持しつつ、回復期を終え、規模的成長を開始

- ・堅実な収益基盤をより強化し続ける。更に将来の事業拡大を目指す。
- ・新サービス等への投資～早期収益化を含め、事業計画必達以上へ。
- ・今後10年を見据えた事業形態、組織・人材育成などを開始。

継続ITサービスは「自動化」+「ソフト」「セキュリティ」「スマートフォン」

- ・継続ITサービスは長期化、安定化、大型化を加速、自動化ソフト内製で効率化へ。
- ・お客様企業が今後求める新しいITサービスの展開期へ。
- ・「中小企業向けワンストップサービス」も再検討～投資再開。(来期始動見込み)

経営体制の強化で、組織運営強化と業績寄与へ、そして復配に向け

- ・管理体制強化に続き、再度経営体制を強化、特注指定の解除に取り組む。
- ・属人性を排除し組織運営を強め、同体制による業績寄与を目指す。
- ・財務強化を継続し、復配可能水準(復配)に向けた取り組みを行う。

財務諸表：損益計算書

(百万円)

	11/03期		12/03期		13/03期	
	実績	対前年比	実績	対前年比	予測	対前年比
売上高	1,239	--	1,511	121.9%	1,568	103.8%
ITサービス	858	--	1040	121.2%	1,207	116.2%
商品	381	--	470	123.4%	361	76.7%
売上総利益	315	--	374	118.6%	480	128.3%
ITサービス	259	--	317	122.4%	444	140.0%
商品	55	--	57	103.6%	35	62.2%
販管費	248	--	288	116.4%	378	131.5%
営業損益	67	--	85	126.6%	101	118.3%
経常損益	71	--	88	122.6%	104	117.9%
当期純損益	65	--	72	111.4%	60	84.3%

*10/3期は、決算期変更のため10ヶ月決算となっております。そのため、11/03期の対前年比は記載を省略しております。

- ◆ ITサービスが順調 : 新規顧客の案件等があり、一時的ITサービスも増加。
- ◆ コスト適正化 : 若干の費用増だが、販管費率は20.0%(11/03期)→ 19.1%(12/03期)。適正コストを維持しつつ、将来へ向けての必要な投資を行う。
- ◆ 高利益体質へ : 収益構造の改善を続け、営業利益率の更なる向上を目指す。

財務諸表：貸借対照表

(百万円)

	11/03期		12/03期	
	金額	構成比	金額	構成比
流動資産	298	25.3	452	36.4
現預金	49	4.2	80	6.5
売掛金	100	8.6	215	17.4
たな卸資産*	84	7.1	94	7.6
その他	63	5.4	61	4.9
固定資産	881	74.7	789	63.6
有形固定資産	514	43.6	434	35.0
(減価償却累計額)	-287		-373	
無形固定資産	90	7.7	77	6.2
投資その他の資産	275	23.3	277	22.4
総資産	1,179	100.0	1,241	100.0

	11/03期		12/03期	
	金額	構成比	金額	構成比
流動負債	649	55.1	716	57.7
買掛金	83	7.1	182	14.7
1年内返予長借	226	19.2	265	21.4
前受金	173	14.7	165	13.3
その他	167	14.1	102	8.3
固定負債	317	26.9	238	19.2
負債合計	966	82.0	955	76.9
純資産	212	18.0	286	23.1
資本金・資本剰余金	408	34.6	408	32.9
利益剰余金 他	-195	-16.6	-121	-9.8
負債純資産 合計	1,179	100.0	1,241	100.0

*たな卸資産には、リース投資資産を含む。

- ◆ 売掛金及び買掛金の増加等により、流動資産及び流動負債が増加。
- ◆ 減価償却及び長期借入金の減少により、固定資産及び固定負債が減少。
- ◆ 当期純利益の計上により、純資産が増加。

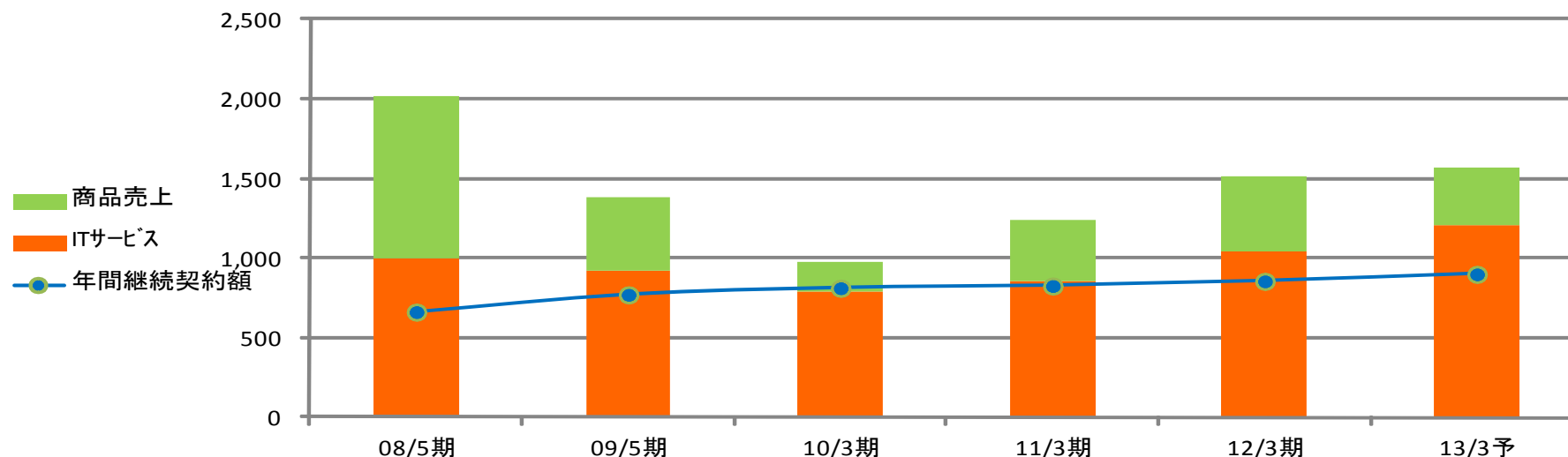
財務諸表：キャッシュフロー計算書

(百万円)

区 分	11/03期	12/03期
営業キャッシュ・フロー	189	158
投資キャッシュ・フロー	△ 114	△ 88
財務キャッシュ・フロー	△ 91	△ 39
現金及び現金同等物の期末残高	49	80

- ◆ 営業キャッシュ・フロー : 税引前当期純利益の計上、売上債権の増加等により獲得
- ◆ 投資キャッシュ・フロー : 有形固定資産の取得等により使用
- ◆ 財務キャッシュ・フロー : 長期借入金の返済による支出等により使用

売上高の推移

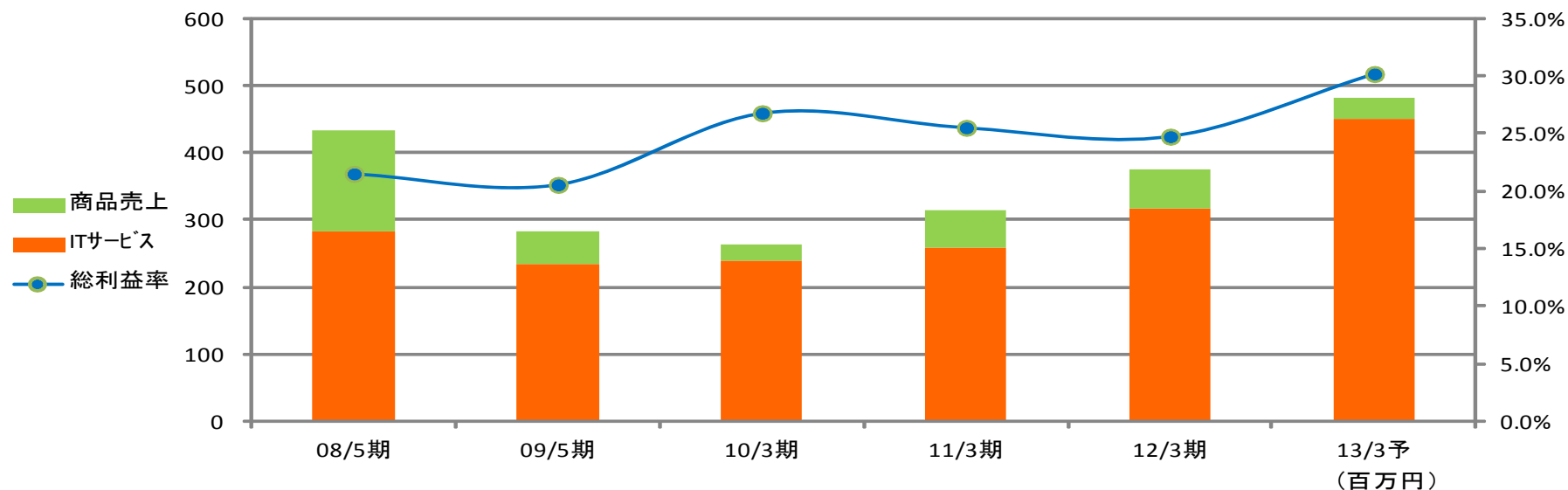


	08/5期	09/5期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3予
合計	2,017	1,381	978	1,239	1,511	1,568
ITサービス	1,003	917	785	858	1,040	1,207
商品売上	1,013	463	192	381	470	361

年間継続契約額 663 771 813 827 856 900
 *10/3期は、決算期変更により10ヶ月決算となっております。

- ◆ 12/3期 : ITサービスが順調に増加。商品売上も比較的順調に推移。
- ◆ 13/3期 : ITサービスは着実に増加計画。商品売上は、景気の不透明さを見込み、若干低調に推移する予測。

売上総損益の推移



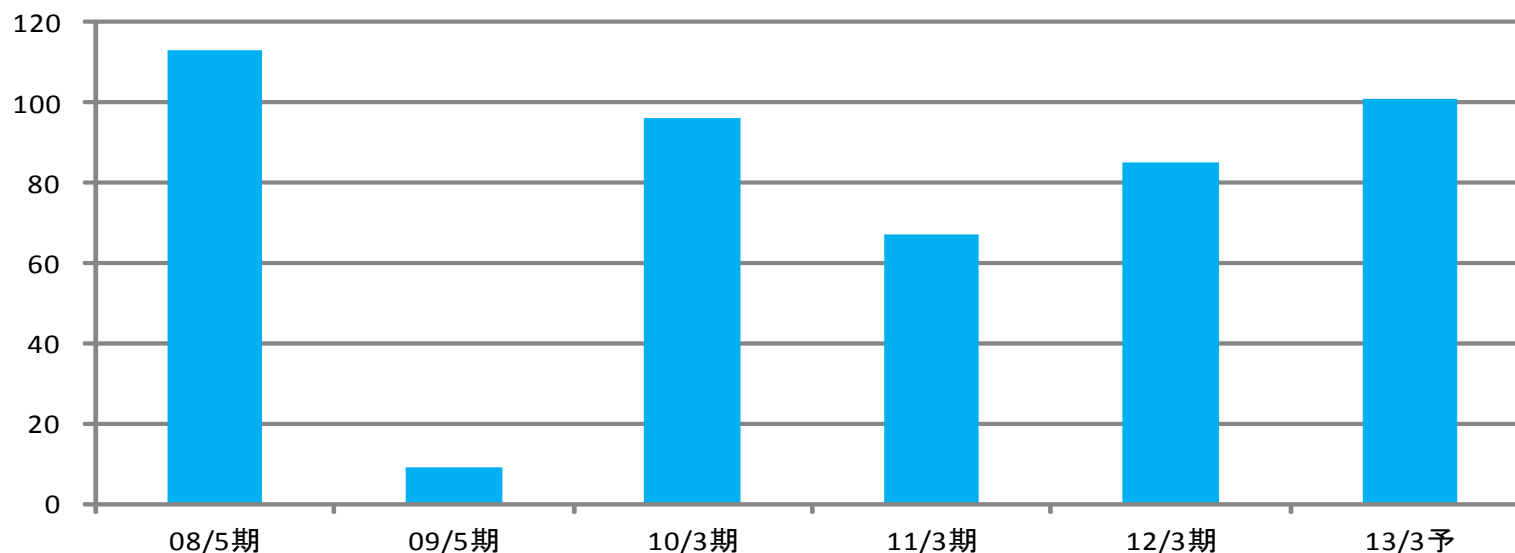
合計	434	284	262	315	374	482
	08/5期	09/5期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3予
ITサービス	283	235	239	259	317	449
商品売上	151	48	23	55	57	33
総利益率	21.5%	20.6%	26.8%	25.5%	24.8%	30.2%

*08/5期、09/5期の数値は、決算訂正後の数値を記載しております。

*10/3期は、決算期変更により10ヶ月決算となっております。

- ◆ 12/3期 : ITサービスの売上増に伴い、ITサービスの比率が更に上昇(84.8%)。
- ◆ 13/3期 : 売上高同様、ITサービスが着実に増加し、収益構造の改善を推進。

営業損益の推移



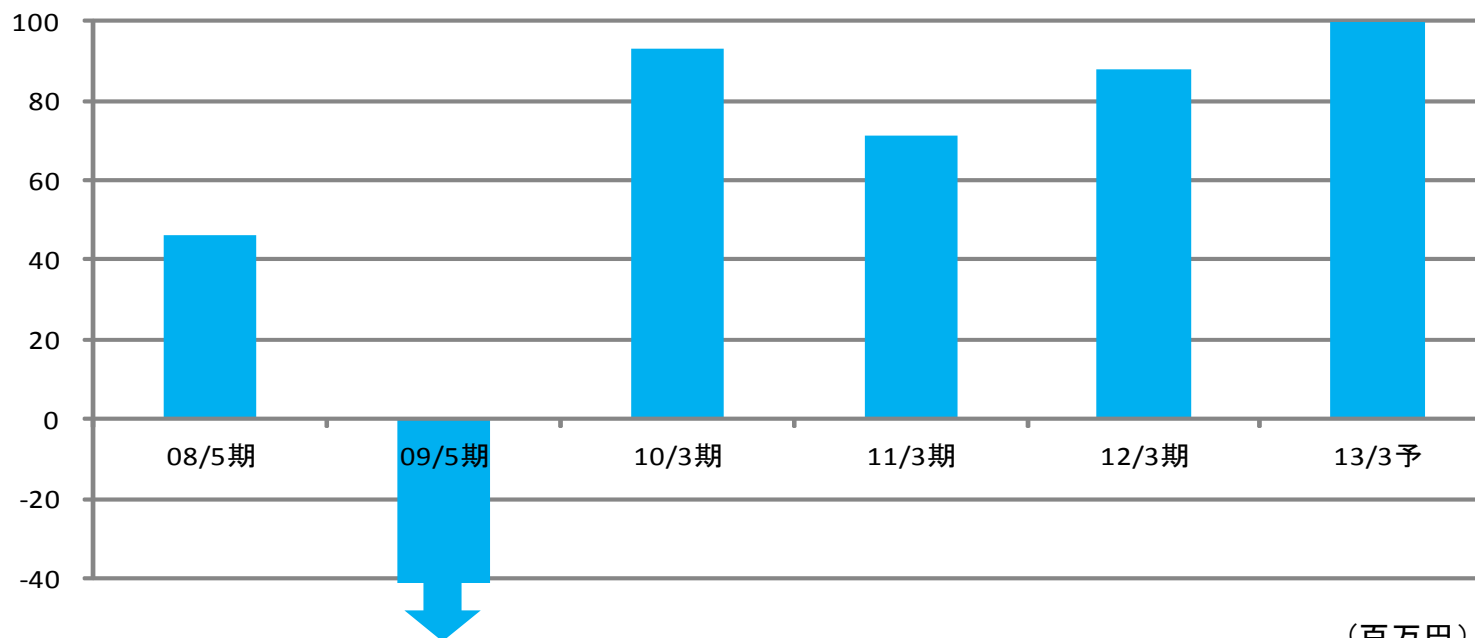
	08/5期	09/5期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3予
営業損益	113	9	96	67	85	101
営業利益率	5.6%	0.7%	9.8%	5.5%	5.7%	6.5%

*08/5期、09/5期の数値は、決算訂正後の数値を記載しております。

*10/3期は、決算期変更により10ヶ月決算となっております。

- ◆ 12/3期 : 総利益の増加と収益構造の改善が寄与し、利益増。
- ◆ 13/3期 : 収益構造の改善を継続し、利益率の向上を図る。

経常損益の推移



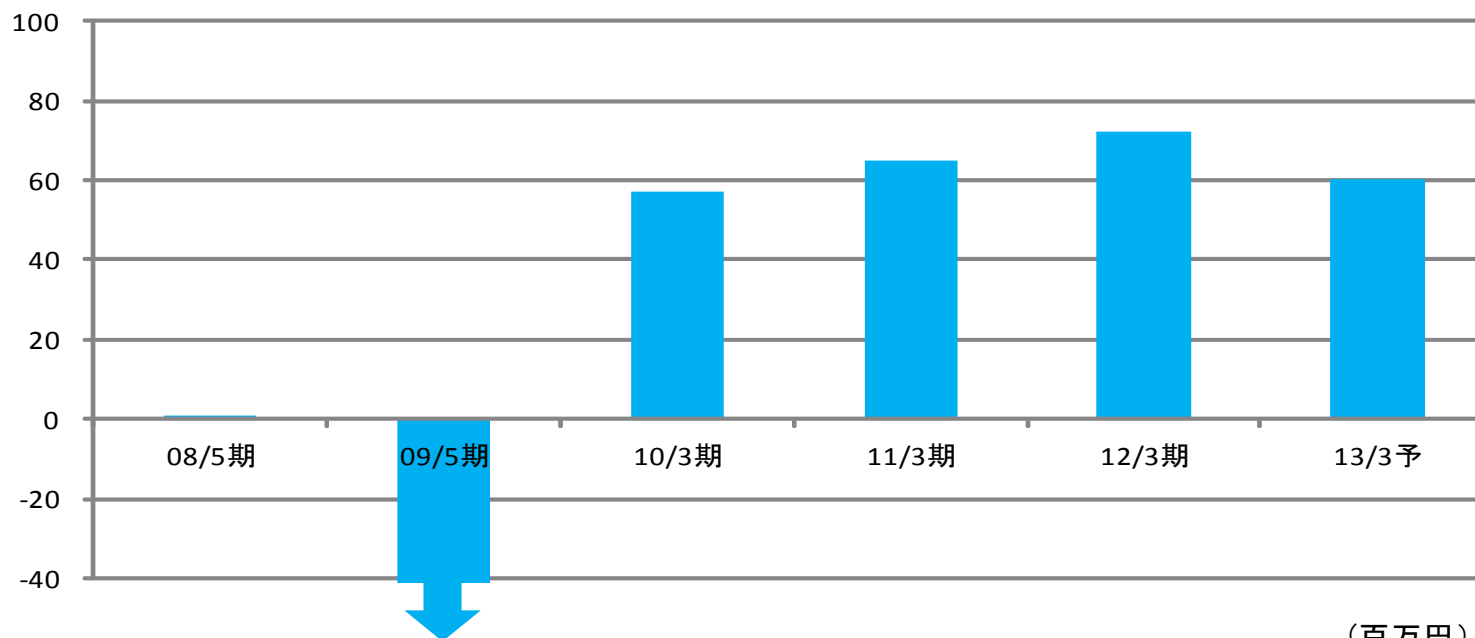
	08/5期	09/5期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3予
経常損益	46	-241	93	71	88	104
経常利益率	2.3%	-17.5%	9.5%	5.8%	5.8%	6.6%

*08/5期、09/5期の数値は、決算訂正後の数値を記載しております。

*10/3期は、決算期変更により10ヶ月決算となっております。

- ◆ 12/3期 : 着実に段階利益を計上。
- ◆ 13/3期 : 同じく着実に段階利益を計上し、1億円越えを予測。

当期純損益の推移



	08/5期	09/5期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3予
当期純損益	1	-459	57	65	72	60
純利益率	0.1%	—	5.9%	5.3%	4.8%	3.8%

(百万円)

*08/5期、09/5期の数値は、決算訂正後の数値を記載しております。

*10/3期は、決算期変更により10ヶ月決算となっております。

- ◆ 12/3期 : 着実に段階利益を計上。及び法人税等調整額により、純利益増。
- ◆ 13/3期 : 繰越欠損金の解消による税負担増を見込み、純利益減の予測。

その他指標の推移

	04/5期	05/5期	06/5期	07/5期	08/5期	09/5期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3予
顧客数(社)	28	28	35	51	69	69	67	56	68	72
対前年	21.7%	0.0%	25.0%	45.7%	35.3%	0.0%	-2.9%	-16.4%	21.4%	5.9%
年間継続 契約額(百万円)	217	258	343	558	663	771	813	827	856	900
対前年	--	18.9%	32.9%	62.7%	18.8%	16.3%	5.4%	1.7%	3.5%	5.1%
社員数(人)	30	32	36	52	50	41	41	39	56	65
対前年	25.0%	6.7%	12.5%	44.4%	-3.8%	-18.0%	0.0%	-4.9%	43.6%	16.1%
経常利益率	2.0%	2.6%	5.5%	6.2%	2.3%	-17.5%	9.5%	5.8%	5.8%	6.6%
EPS(円)	1,574.06	2,720.13	6,853.98	5,970.68	84.99	-33,552.62	4,191.93	4,782.24	5,328.33	4,390.36
配当性向	20.0%	20.0%	16.4%	24.8%	—	—	—	—	—	—

*08/5期、09/5期の数値は、決算訂正後の数値を記載しております。

- ◆ “顧客数”は、新規顧客を獲得して12社純増。そのうち、継続契約ありの顧客は4社純増。13/3期は既存顧客の深掘りを中心に堅実な予測。
- ◆ “年間継続契約額”は、29百万の純増。今後も増加を予測。
- ◆ 社員数は、エージェントとエンジニアチームの増員により増加。13/3期も増加計画。
- ◆ 経常利益率は、順調に推移し収益性向上。継続的に改善を続ける。
- ◆ 配当(配当性向)は、利益を着実に積み重ね、早期復配を目指す。

中期経営計画 個別サービスの進捗と計画

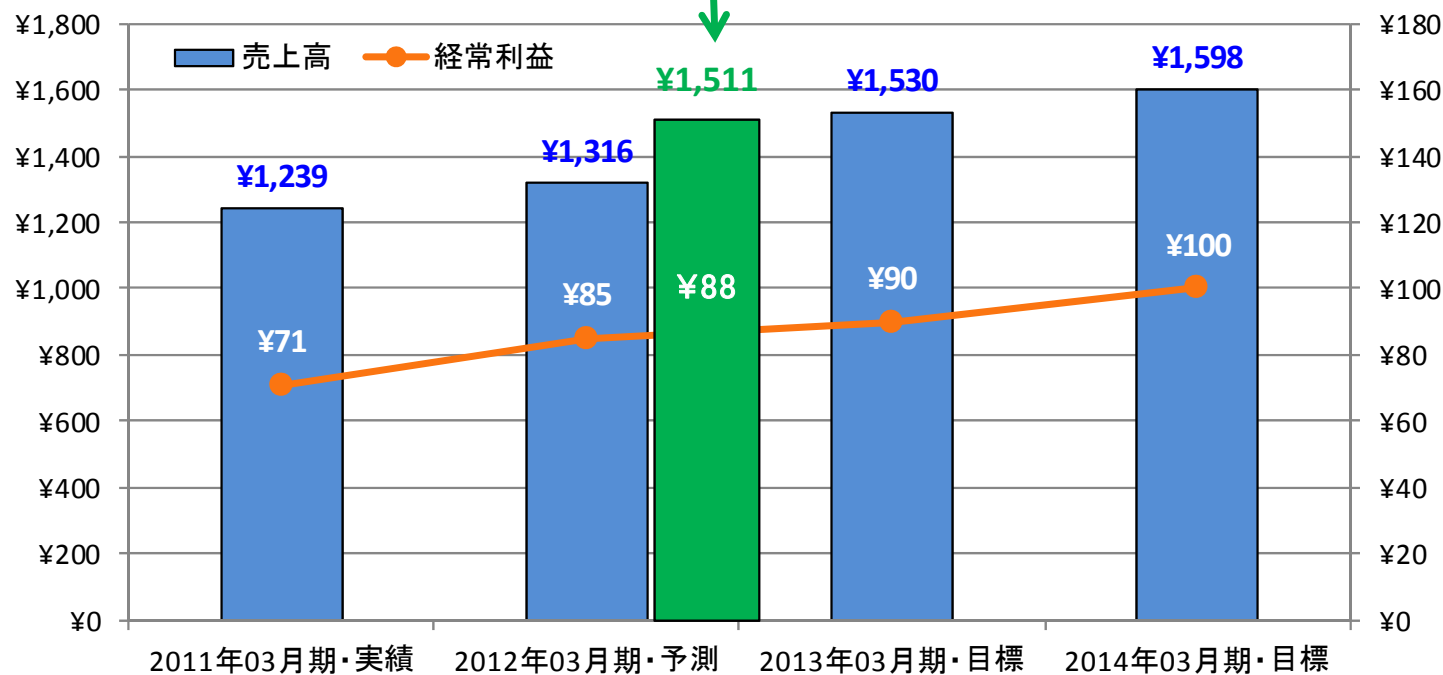
	2012年03月期・予測	2012年03月期・実績	2013年03月期・予測	2014年03月期・目標	2015年03月期・目標
マーケット環境	震災の影響で マイナス成長	---	微プラス成長	微プラス成長	プラス成長へ
「現在」のサービス (オーダーメイド型サービス等)	堅実に契約の 増加を目指す	○ 純増29百万円/年	堅実に契約の 増加を目指す	新サービスを取込つ 更に安定化・長期化 ・大型化を目指す	本格的シナジーへ (次世代複合 サービス)
「周辺」のサービス (ソフトウェア開発等)	新サービスを展開	◎ 大手2社獲得	成長させながら、 現サービスと融合	本格的シナジーへ (次世代複合 サービス)	
サービスの「深化」 (ITセキュリティ関連等)	1サービスを立上 (情報漏えい防止)	◎ 2ソリューション開始 (情漏防止は次期へ)	2サービス立上 (ITリスク軽減等)		
サービスの「進化」 (スマートフォン/新デバイス等)	準備～営業開始 アプリを数本リリース	△ アプリ3本リリース (実務は提案止り)	準備～営業開始	現サービスと融合 (スマートフォン管理等)	
サービスの「拡大」 (標準化パッケージ等)	中小企業マーケット の回復待ち	---	次期に備え準備	新サービスを リリース	
					新サービスの 本格展開

◆ 仔細は2012年5月16日、弊社発表の「中期経営計画」をご覧ください。

前・中期経営計画の棚卸

【前・中期経営計画と前期実績】

2012年03月期・実績
¥1,511
¥88

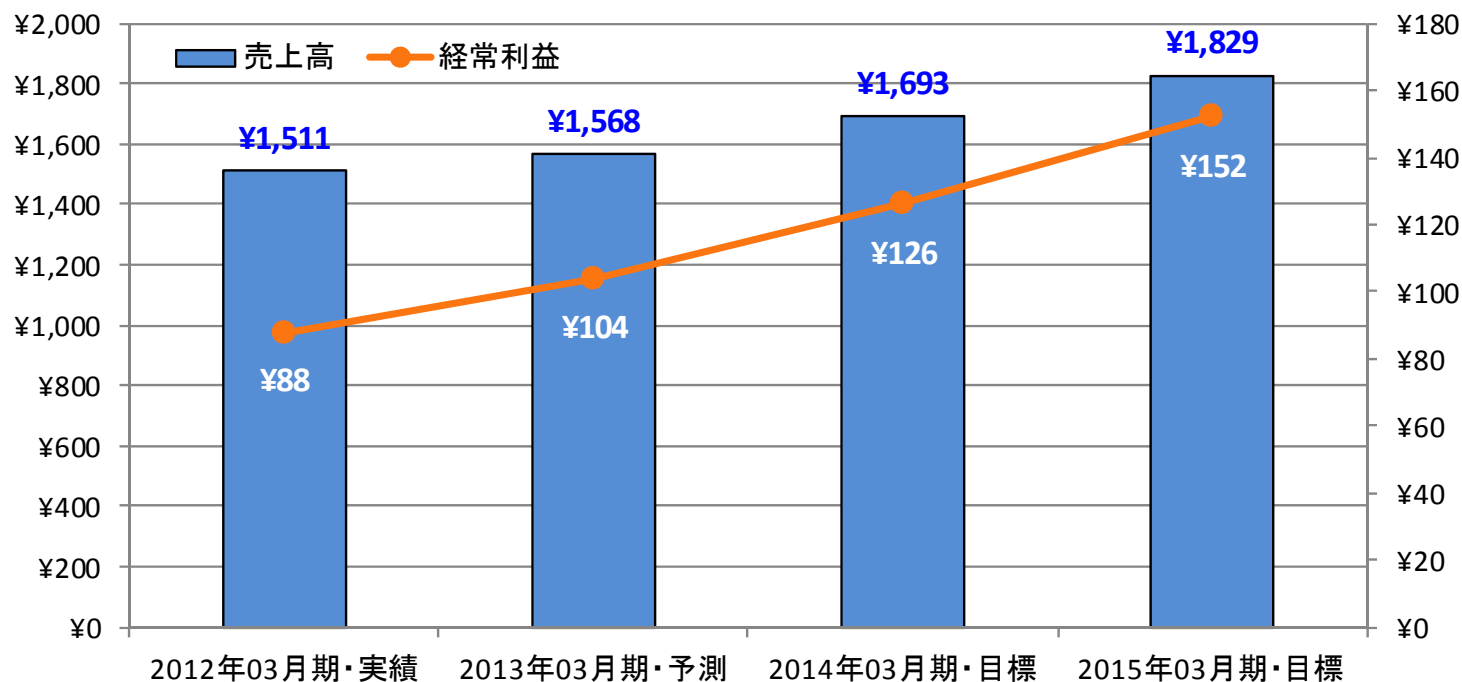


(単位:百万円)

	2011年03月期・実績	2012年03月期・予測	2013年03月期・目標	2014年03月期・目標
売上高	¥1,239	¥1,316	¥1,530	¥1,598
経常利益	¥71	¥85	¥90	¥100

- ◆ 約1年前倒しでの達成 : 期首計画を上回り、
2013年03月期の目標に極めて近い実績を残す事が出来ました。

新・中期経営計画



(単位:百万円)

	2012年03月期・実績	2013年03月期・予測	2014年03月期・目標	2015年03月期・目標
売上高	¥1,511	¥1,568	¥1,693	¥1,829
経常利益	¥88	¥104	¥126	¥152

- ◆ 順調に推移している「企業向けの継続ITサービス」を中心に、引き続き、新サービス等にも注力、及び更なる経営体制の強化を力に変え、今後も力強く堅実な成長を計画しております。

お問い合わせ

【 I R 窓 口 】

ストラテジック プランニング サービス

E - mail : ir@modulat.com

Tel : 03-3556-2461

Fax : 03-3556-2462

<http://www.modulat.com/>



<本資料お取扱い上のご注意>

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知おきください。